

PEOPLE'S BANK

① 沖縄銀行

お問い合わせ先

 おきぎんEBセンター
 0120-120-288

受付時間／平日午前9時～午後5時まで

URL <https://www.okinawa-bank.co.jp/>

2022年10月現在
2-338 (2022.10)

インターネットバンキングサービス

おきぎん *e* パートナー(法人)

オフィスのパソコンがおきぎんの窓口。

初期設定操作手順

お手もとに「おきぎんeパートナーカード」と
申込時の「申込書お客様控」をご準備ください。

経費の削減

ご来店の
手間いらず

安心
セキュリティ

簡単・便利

残高照会・入出金明細照会・振込振替
電子納付(マルチペイメント)・給与・賞与振込
一般総合振込・預金口座振替がらくらく簡単に！

PEOPLE'S BANK

① 沖縄銀行

おきぎんeパートナー（法人）では、「管理者」お一人と、「利用者」（最大30人）をお決めいただき、以下のとおり区分しております。

管理者 ▶ 管理者ログオン

管理者とは、契約法人開通作業、利用者の登録、利用権限の設定などの管理業務を行うことができます。

利用者 ▶ 利用者ログオン

利用者とは、管理者により登録された利用者ID、利用者暗証番号、利用者確認暗証番号、利用者ワнтаイムパスワードを使って、ログオンを行いそれぞれの権限内で実際に照会や振込等のサービスを利用することができます。

管理者の初期設定操作手順【管理者ログオン画面】

- 1 沖縄銀行ホームページから「eパートナー（法人）」→「管理者ログオン」を開く
- 2 郵送されてきた「おきぎん e パートナーカード」のID 番号と、申込書の暗証番号を入力しログオン
- 3 契約法人開通確認
「契約法人暗証番号」「契約法人確認暗証番号」「契約法人Eメールアドレス」の設定
- 4 「契約法人ワнтаイムパスワード」の入力
- 5 利用者の登録
- 6 「利用者ワнтаイムパスワード」の発行
- 7 管理者用（契約法人）の電子証明書を取得し、管理者ログオン画面での操作は完了です。
※管理者の方も利用者（操作者）となる場合は、利用者開通作業が必要です。

利用者の初期設定操作手順【利用者ログオン画面】

- 8 「利用者ログオン」を開く
- 9 利用者用の電子証明書を取得
- 10 利用者の開通確認を行い完了です。

セキュリティ対策

安全にご利用頂く為、お客さまには以下のセキュリティ対策をお願い致します。（詳しくは当行ホームページ上のセキュリティチェックをご参照ください）。

- ▶ 利用するパソコンを特定する為の電子証明書方式を使用したご利用
※端末 OS が Mac の場合は、ご利用できません。推奨ブラウザは、沖縄銀行ホームページの e パートナー（法人）ご利用環境をご確認ください。
<https://www.okinawa-bank.co.jp/e-partner/bis/kankyoku.html>
- ▶ 利用者ワнтаイムパスワードの発行
- ▶ 暗証番号入力の際には、ソフトウェアキーボードを利用
- ▶ 当行から無償提供の不正送金対策ソフト「PhishWall プレミアム」の導入
- ▶ インターネットバンキングを利用するパソコンに、市販のセキュリティソフトの導入
- ▶ パソコン内のファイル等へパスワードを残さない

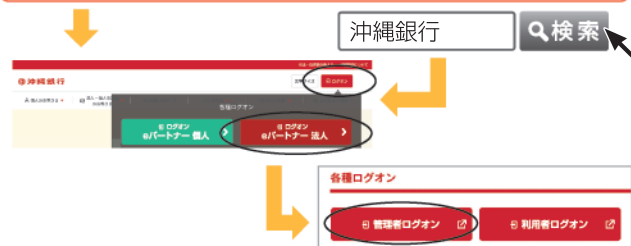
サービスについてのお問合せ【おきぎんEBセンター】

0120-120-288 平日 午前9時～午後5時

管理者ログオン画面での初期設定

- 1 沖縄銀行ホームページから「eパートナー（法人）」→「管理者ログオン」を開きます。

沖縄銀行ホームページ ▶ <https://www.okinawa-bank.co.jp/>



- 2 「契約法人ID」「契約法人暗証番号」を入力し、ログオンを行います。

- 1 契約法人ID
おきぎんeパートナーカードのID 番号



- 2 契約法人暗証番号
お申込み時にご記入いただいた契約法人暗証番号

※安全にご利用いただくため、ソフトウェアキーボードの利用をおすすめ致します。

- 3 ログオン



3

契約法人開通確認を行います。セキュリティ強化の為、お申込み時の「契約法人暗証番号」「契約法人**確認**暗証番号」を変更し、契約法人Eメールアドレスを設定します。

④ 沖縄銀行

小 登 録 入

2018年02月27日 15時06分01秒

C0046U103

契約法人開通確認

契約法人認証番号等を変更して、「次へ」ボタンを押してください。

契約法人名

お申込時の契約法人名

(例) おききん商事 様

契約法人認証番号

契約法人認証番号は、ログインする際に入力する認証番号です。英字は大文字のみご利用いただけます。

現在の契約法人認証番号

●●●●●●

半角英数字6~12桁

ソフトウェアキーボード

新しい契約法人認証番号

●●●●●●

半角英数字6~12桁

確認のため再入力してください。

●●●●●●

半角英数字6~12桁

ソフトウェアキーボード

契約法人認証確認番号

契約法人認証確認番号は、取引を実行する際に入力する確認番号です。英字は大文字のみご利用いただけます。

現在の契約法人認証確認番号

●●●●●●

半角英数字6~12桁

ソフトウェアキーボード

新しい契約法人認証確認番号

●●●●●●

半角英数字6~12桁

確認のため再入力してください。

●●●●●●

半角英数字6~12桁

ソフトウェアキーボード

契約法人Eメールアドレス

登録されたEメールアドレスは、ご依頼事項をお知らせするのにもご利用いたします。

現在の契約法人Eメールアドレス

okigin@okinawa-bank.co.jp

半角英数字記号64文字以内

新しい契約法人Eメールアドレス

確認のため再入力してください。

okigin@okinawa-bank.co.jp

半角英数字記号64文字以内

クリア

④

次へ

▲ ページ上へ

① 契約法人暗証番号

【現在の契約法人暗証番号】

- ・申込書にご記入いただいた契約法人暗証番号

【新しい契約法人暗証番号】

- ・ 6～12桁の半角英数字（英字は大文字のみ）
- ・ 管理者ログオン時に毎回使用

②契約法人確認暗証番号

【現在の契約法人確認暗証番号】

- ・申込書にご記入いただいた契約法人**確認**暗証番号

【新しい契約法人確認暗証番号】

- ・ 6～12桁の半角英数字（英字は大文字のみ）
- ・ 利用者登録、権限設定など、管理者ログオン画面でのお取引の意思を確認する際に使用

③ 契約法人 E メールアドレス

- ・お取引後、受付結果・受付内容の通知を受けるEメールアドレスを設定します。
- ・上記以外に、当行から重要なお知らせを通知いたします。

④ 全項目の入力が完了しましたら、「次へ」をクリックします。

4

「契約法人ワンタイムパスワード」入力画面です。

① 03番 06番 10番 09番 04番

暗証番号

ソフトウェアキーボード

クリア

② 次へ

① おきぎんeパートナーカードの確認番号表から対応する確認番号を5つ入力します。

例：画面上の確認番号が03の場合、おきぎん e パートナーカードの確認番号表の3番に指定されている数字が7の場合、7を入力します。



② ワンタイムパスワード入力後、「次へ」をクリックします。

▶ワンタイムパスワードとは、真の管理者であるかどうか判定しております。

5

利用者の登録を行います。

5-(1) 管理者トップページが表示されますので、ここからは実際に業務に携わる利用者（操作者）の登録を行います。

[トップ](#)

[国語法人情報
変更](#) **①** [利用法人・兼取活動
登録/変更](#) [各種報告](#)

2018年03月13日 16時11分27秒

管理者トップページ

C30M4J06

i 電子証明書を発行したログインに実印する場合は、こちらのボタンを押してください。電子証明書の取得後は、電子
証書でのログインをご利用ください。

取得	
-----------	--

契約店名	(例) おおぞん労働 様	ご利用履歴
契約開始日/終了日	2018年03月13日 / 18年10月31日	初回 ……春～夏～秋～冬～春 ……
Eメールアドレス	eikigun@oookune-bank.jp	2回目 ……春～月～日～時～分 ……

①「利用者・業務情報登録/変更」をクリックします。

5-(2) サブメニューが表示されます。

②「利用者情報登録/変更」をクリックします。

5-(3) 利用者情報選択画面が表示されます。

「新規登録」をクリックします。

※任意設定項目をご利用の場合は、下記の手順からお願いいたします。

※任意設定項目

【オンライン取引権限設定／外部ファイル送信権限設定】
複数の利用者でeパートナーをご利用の場合、既定値の「利用しない※1」を「利用する」に変更することで、「登録・承認・送信※2」の権限を三段階で分けることができます。「変更」をクリックし、契約法人確認暗証番号(3の画面にて登録された契約法人確認暗証番号)を入力します。

※1 既定値の「利用しない」とは、**権限分けの機能を利用しない**事となります(利用者1名の操作で送信まで完了する機能)。お取引を制限するものではありません。

※2 「登録」…金額のデータを登録する機能
「承認」…登録したデータを承認する機能
「送信」…承認後のデータを送信する機能(最終操作)

5-(4) 利用者情報登録画面が表示されますので、各項目を入力します。

①利用者ID

- ・1～12桁の半角英数字
- ・利用者ログイン時に必要となるIDです。

②利用者名

- ・実際に操作を行う担当の方を登録します。

③利用者暗証番号

- ・6～12桁の半角英数字(英字は大文字のみ)
- ・利用者ログイン時、本人確認の為に毎回入力します。

④利用者確認暗証番号

- ・6～12桁の半角英数字(英字は大文字のみ)
- ・利用者の方が振込など、お取引の意思を確認する際に毎回入力します。

⑤利用者Eメールアドレス

- ・お取引後、受付結果・受付内容の通知を受けるEメールアドレスを設定します。
- ・上記以外に、当行から重要なお知らせを通知いたします。

⑥利用者電子証明書発行

- ・セキュリティ強化の為、利用者の電子証明書を発行します。
- ※電子証明書とは、電子的に作られた身分証明書です。パソコンへ取得(インストール)することで、eパートナー利用時にお客さま本人であることを証明することができます。
- ※電子証明書を取得(インストール)したパソコン以外からはログインができません。組むことにより、第三者のなりすましによる不正利用のリスクが軽減されるので、セキュリティの強化が図れます。
- ※既定値は、「発行する」が選択されています。
- ※端末OSがMacの方は、電子証明書のご利用はできませんので「発行しない」を選択します。
- ※推奨ブラウザは、沖縄銀行ホームページのeパートナー(法人)ご利用環境をご確認ください。
<https://www.okinawa-bank.co.jp/e-partner/bis/kankyou.html>
- ※電子証明書は1年毎に更新手続きが必要となります。

5-(5) 利用者の操作権限と限度額の設定を行います。

利用者に対し個別に、⑦オンライン取引 ⑧ファイル伝送、それぞれの取引に対する利用者の権限にチェックを付け設定します。

※限度額設定を行わない場合、画面に表示される上限限度額が指定されます。なお、お申込み時に上限限度額を指定している場合は、指定された金額が表示されます。

※⑧ファイル伝送の業務につきましては、お申込み時のコースにより異なります。

利用権限および限度額の設定
この利用者IDで使用するサービス毎の権限を選択して、限度額を入力してください。

オンライン取引
オンライン取引（振込・資金移動等）の全ての権限を設定する場合は、「全選択」ボタンを押してください。
設定した権限を全て解除する場合は、「クリア」ボタンを押してください。

全選択 クリア

	権限設定	限度額設定	上限限度額
振込振替	☒ 振込	-	-
入金金種振替	☒ 振込	-	-
取引履歴照会	☒ 照会	-	-
資金移動（振込）	☒ 実行	1回 5,000,000 円	1,000,000円
		1日 5,000,000 円	1,000,000円
		事前登録 1回 5,000,000 円	99,999,000円
資金移動（振込）	☒ 実行	事前登録 1回 5,000,000 円	99,999,000円
		振込指定 1回 5,000,000 円	99,999,000円
		振込指定 1日 5,000,000 円	99,999,000円
資金移動予約振替	☒ 照会	-	-
資金移動予約取消	☒ 実行	-	-

ファイル伝送
ファイル伝送取引（税金振込・給与振込等）の全ての権限を設定する場合は、「全選択」ボタンを押してください。
設定した権限を全て解除する場合は、「クリア」ボタンを押してください。

全選択 クリア

	権限設定	申請限度額設定	上限限度額
組合振込	☒ 登録 ☒ 承認 ☒ 送達	10,000,000 円	200,000,000円
給与振込	☒ 登録 ☒ 承認 ☒ 送達	10,000,000 円	200,000,000円
貸付振込	☒ 登録 ☒ 承認 ☒ 送達	10,000,000 円	200,000,000円
資金口座振替振替	☒ 登録 ☒ 承認 ☒ 送達	10,000,000 円	200,000,000円
資金口座振替結果照会	☒ 照会	-	-
入金金種振替	☒ 照会	-	-
振込入金振替照会	☒ 照会	-	-
外部データファイル送受	☒ 実行	-	-
外部データファイル照会	☒ 実行	-	-

契約法人確認暗証番号の認証が必要です。お間違えないように入力してください。

契約法人確認暗証番号 半角英数字6～12桁

ソフトウェアキーボード

キャンセル クリア **登録**

トップ

設定が完了いたしましたら、「契約法人確認暗証番号(※)」を入力し「登録」をクリックします。

(※) 3の画面にて登録された契約法人確認暗証番号

6 利用者情報選択画面に登録した利用者情報が表示されます。次に「利用者ワнтаイムパスワード」を発行します。

トップ 契約法人情報 変更 利用者・業務情報 登録/変更 各種照会

トップ > 利用者・業務情報登録/変更 > 利用者情報登録/変更 2018年03月16日 11時15分48秒

利用者情報選択

利用者情報の登録、または、変更を行います。

新しい利用者情報の登録 利用者情報の変更 その他の設定

新しい利用者情報の登録

利用者を新規に登録する場合は、「新規登録」ボタンを押してください。

新規登録

新しい利用者情報の登録 利用者情報の変更 その他の設定

利用者情報の変更

変更する利用者を選択してください。

選択	利用ID	利用名称	ワントタイムパスワード	オンライン取引	ファイル伝送	契約法人確認
☒	OKIGIN01	沖越 太郎	☒	☒	☒	☒

登録された利用者の権限を一覧で確認できます。

利用者ワントタイムパスワード

利用者ワントタイムパスワードを発行/再発行する場合は、利用者情報選択画面に「発行/再発行」ボタンを押してください。

発行/再発行

「利用者ワントタイムパスワード」を発行しますので、対象の利用者を選択後、画面を下にスクロールし、「発行/再発行」をクリックします。

※利用者ワントタイムパスワードとは、パソコンから発行された番号に基づく数字を入力いただくパスワードで、指定される数字はログオンの都度異なります。

※利用者ワントタイムパスワードを導入することにより、暗証番号などを押取された場合でも、第三者はログオンできないことから、セキュリティ強化が図られるため、より安全にeパートナーをご利用いただけます。

6-(1) 発行する際には、「契約法人確認暗証番号」が必要となります。

トップ 契約法人情報 変更 利用者・業務情報 登録/変更 各種照会

トップ > 利用者・業務情報登録/変更 > 利用者情報登録/変更 2018年03月09日 17時33分24秒

利用者ワントタイムパスワード発行/再発行確認

下記利用者について、利用者ワントタイムパスワードを発行/再発行します。
契約法人確認暗証番号を入力してから、「発行」ボタンを押してください。

利用ID OKIGIN01
利用名称 沖越 太郎

契約法人確認暗証番号の認証が必要です。お間違えないように入力してください。

契約法人確認暗証番号 半角英数字6～12桁

ソフトウェアキーボード

キャンセル **発行**

「契約法人確認暗証番号(※)」を入力し、「発行」をクリックします。

(※) 3の画面にて登録された契約法人確認暗証番号

- 6-(2) 発行が完了いたしましたら、印刷を行います。
※利用者ログイン時に、毎回使用します。

利用者ワンタイムパスワードを発行/再発行しました。
印刷が完了しましたら、「利用者情報選択画面へ」ボタンを押してください。
利用者ワンタイムパスワードはログイン時に必要となります。
本画面を印刷して、下記の利用者にワンタイムパスワードを通知してください。

利用番号	氏名	発行日	1	2	3	4	5
1	75	88	50	66	57		
2	87	14	96	39	35		
3	65	27	39	73	90		
4	77	13	42	81	30		
5	24	96	58	78	41		

① ② 印刷 利用者情報選択画面へ

- ① 印刷
② 利用者情報選択画面へをクリックします。

- 6-(3) 利用者情報選択画面へ戻りますので、「トップ」をクリックします。

トップ 利用者情報選択

利用者情報を選択、または、変更を行います。

新しい情報追加 | 利用者情報の変更 | その他設定

新しい利用者の登録

利用者を新規に登録する場合は、「新規登録」ボタンを押してください。

新規登録

トップ

- 7 管理者用（契約法人）電子証明書の取得を行います。
※ブラウザはMicrosoft EdgeまたはGoogle Chromeで取得を行ってください。

管理者トップページ

電子証明書を使用したログインに必要となる場合は、こちらのボタンを押してください。電子証明書の取得後は、電子証明書でログインをご利用ください。

取得

お知らせ情報
現在お知らせ情報はありません。

ご利用状況

利用者のご利用状況

取得

- 7-(1) ①ダウンロードをクリックし、専用アプリケーション「RaPcIClientTool.exe」をダウンロードします。

電子証明書取得実行

電子証明書の取得を開始します。

Step 1 専用アプリケーションのダウンロード

証明書の取得には専用アプリケーションのダウンロードが必要となります。
「ダウンロード」ボタンを押して専用アプリケーションをダウンロードしてください。
ダウンロード時に画面が表示される場合があります。そのままファイルをダウンロードしてください。

Step 2 専用アプリケーションの起動

ダウンロードした専用アプリケーション(RaPcIClientTool.exe)を起動してください。
(確認1)専用アプリケーションは、ブラウザの読み込みが完了した後に、フォルダに保存されています。
(確認2)Windows 8.1をご利用の場合は、「管理者として実行」を選択して起動してください。

Step 3 証明書の取得開始

専用アプリケーション(RaPcIClientTool.exe)が起動されていることを確認して、「実行」ボタンを押してください。
アプリケーションのダウンロードまたは実行ができない場合は、画面下部のボタンを押してください。

キャンセル 実行

① ダウンロード

- 7-(2) ②「ファイルを開く」をクリックします。
③「実行」をクリックします。

※ご利用の環境により、専用アプリケーションダウンロード時の表示が異なります。

電子証明書取得実行

電子証明書の取得を開始します。

Step 1 専用アプリケーションのダウンロード

証明書の取得には専用アプリケーションのダウンロードが必要となります。
「ダウンロード」ボタンを押して専用アプリケーションをダウンロードしてください。
ダウンロード時に画面が表示される場合があります。

Step 2 専用アプリケーションの起動

ダウンロードした専用アプリケーション(RaPcIClientTool.exe)を起動してください。
(確認1)専用アプリケーションは、ブラウザの読み込みが完了した後に、フォルダに保存されています。
(確認2)Windows 8.1をご利用の場合は、「管理者として実行」を選択して起動してください。

Step 3 証明書の取得開始

専用アプリケーション(RaPcIClientTool.exe)が起動されていることを確認して、「実行」ボタンを押してください。
アプリケーションのダウンロードまたは実行ができない場合は、画面下部のボタンを押してください。

キャンセル 実行

② ダウンロード

現在、SmartScreen を使用できません

③ 実行

- 7-(3) ※「RA カスタムプラグイン クライアントツール」を表示したままにします。

- ④電子証明書を取得するために、「実行」をクリックします。

電子証明書取得実行

電子証明書の取得を開始します。

Step 1 専用アプリケーションのダウンロード

証明書の取得には専用アプリケーションのダウンロードが必要となります。
「ダウンロード」ボタンを押して専用アプリケーションをダウンロードしてください。
ダウンロード時に画面が表示される場合があります。

Step 2 専用アプリケーションの起動

ダウンロードした専用アプリケーション(RaPcIClientTool.exe)を起動してください。
(確認1)専用アプリケーションは、ブラウザの読み込みが完了した後に、フォルダに保存されています。
(確認2)Windows 8.1をご利用の場合は、「管理者として実行」を選択して起動してください。

Step 3 証明書の取得開始

専用アプリケーション(RaPcIClientTool.exe)が起動されていることを確認して、「実行」ボタンを押してください。

キャンセル 実行

④ 実行

※表示したままにする

7-(4) 電子証明書取得中の画面が表示されます。



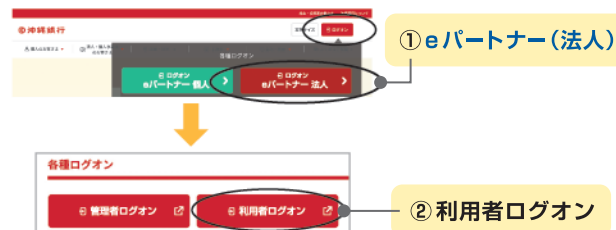
7-(5) 電子証明書取得完了の画面が表示されました、「閉じる」をクリックします。



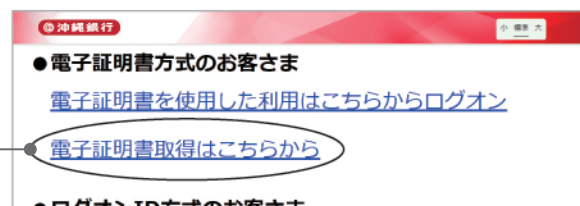
以上で契約法人（管理者）の開通作業は完了となります。続けて、利用者の初期開通を行いますのでインターネットのブラウザを全て閉じます。

利用者ログオン画面での初期設定

8 利用者ログオン画面を開きます。
※ 5-(4) の画面で「電子証明書を発行する」を選択した場合、ブラウザは Microsoft Edge または Google Chrome で取得を行ってください。



9 利用者（操作者）の電子証明書を取得します。
※ 電子証明書を利用しない場合（ログオン ID 方式）は、10 の画面から行います。



「電子証明書取得はこちらから」をクリックします。

9-(1) 「契約法人 ID」「利用者 ID」「利用者暗証番号」を入力し、取得を行います。

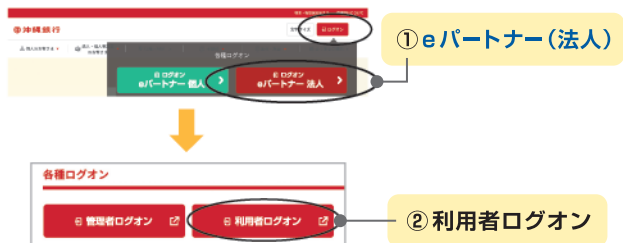


- ① 契約法人 ID … おきぎん e パートナーカードの ID 番号
- ② 利用者 ID … 5-(4) 画面にて登録された番号
- ③ 利用者暗証番号 … 5-(4) 画面にて登録された番号
- ④ 取得

※以降の操作につきましては、7-(1)～(5) 画面(P9～10 記載)と同様の操作となります。

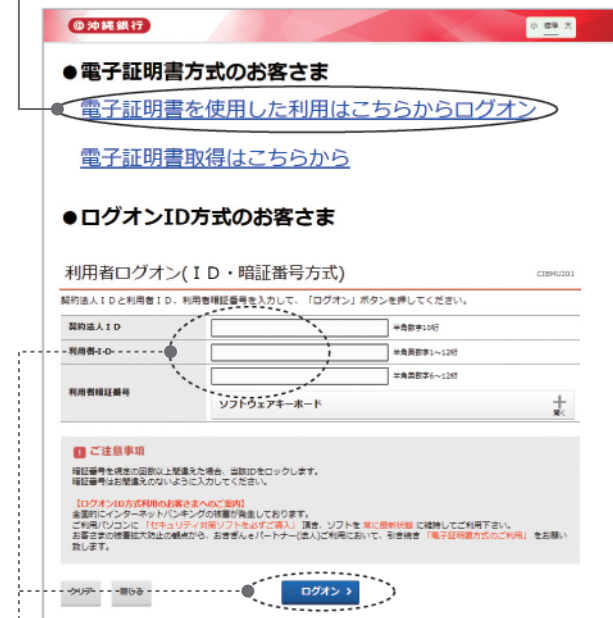
※取得が完了いたしましたら、ブラウザを全て閉じ、再度「利用者ログオン」を行います。

- 10 利用者開通確認を行います。
「沖縄銀行ホームページ」→「eパートナー(法人)」→
「利用者ログイン」をクリックします。



- 10-(1) 利用者ログインします。

「電子証明書を使用した利用はこちらからログイン」をクリックします。



※ログオンID方式利用のお客さまは、「契約法人ID」、「利用者ID」、「利用者暗証番号」を入力し、「ログオン」をクリックします。
ログオン後、10-(4)画面から行います。

- 10-(2) 利用者の電子証明書(※1)を選択し、「OK」をクリックします。

※1 利用者の電子証明書とは、契約法人IDと利用者IDが表示されます。
例：契約法人IDが「2173418100」、利用者IDが「OKIGIN01」の場合、
電子証明書の表示は「2173418100 OKIGIN01」となります。
※2 管理者(契約法人)の電子証明書とは、契約法人ID(数字10桁)のみが
表示されます。



※1 利用者の電子証明書(契約法人ID + 利用者ID)を選択し、「OK」をクリックします。

※2 契約法人IDのみ(数字10桁)の場合は、管理者(契約法人)の電子証明書となります。

※3 ご利用環境により、電子証明書の表示方法が異なる場合もありますが、操作方法は上記の説明と同じです。

- 10-(3) 「利用者暗証番号」を入力し、ログインします。



- ① 利用者暗証番号(※)
(※) 5-(4)画面にて登録された利用者暗証番号
② ログオン

- 10-(4) 必須項目を入力し、「次へ」をクリックします。
※初回のみ表示されます。

- ① 現在の利用者暗証番号 (※)
- ② 現在の利用者確認暗証番号 (※)
- (※) 5-(4) 画面にて登録された各番号
- ③ 「次へ」をクリックします。

- 10-(5) 「利用者ワнтаイムパスワード」を入力します。

- ① 6の画面にて発行した「利用者ワнтаイムパスワード」を入力します。

例：D-2の場合、表のD列2番目の数字「98」を入力します。画面上の5種類の指定番号はログオンの都度変わります。

位置	A	B	C	D	E
1	19	35	90	40	51
2	77	66	63	98	20
3	95	45	68	75	78
4	24	52	86	91	54
5	23	30	88	39	42

- ②「次へ」をクリックします。

- 10-(6) 利用者トップページが表示されました、各お取引サービスがご利用いただけます。

メニューボタンから選択します。
各メニューの操作の詳細につきましては、当行ホームページのeパートナー（法人）画面に掲載されているマニュアルをご参照ください。

全ての初期設定は完了となります。
インターネットバンキングのご利用にあたり、当行ホームページより無償提供の不正送金対策ソフト「PhishWallプレミアム」をダウンロードしご利用ください。「PhishWallプレミアム」とは、金融機関のインターネットバンキングを狙ったウィルスに効果的な不正送金対策ソフトです。パソコンでインターネットバンキングをご利用の際は必ずインストールしてください。（市販のウィルス対策ソフトと併用してご利用いただけます）

セキュリティチェック

～被害に遭わないために～

インターネットバンキング《eパートナー（法人）》をより安全にご利用いただくために、以下の項目を参考にチェックしてください。

CHECK 1 ウィルス対策ソフト（市販）を導入し、定期的なウィルスチェックを実施していますか。

解説 ウィルスや不正アクセスの手法は日々新しく出現しています。ウィルス対策ソフト（市販）を導入し、常に最新のものにアップデートしてください。

CHECK 2 当行推奨の不正送金対策ソフト「PhishWall プレミアム」（無償提供）を導入していますか。

解説 「PhishWall プレミアム」は、金融機関のインターネットバンキングを狙ったウィルスに効果的な不正送金対策ソフトです。パソコンでインターネットバンキングをご利用の際は必ずインストールしてください。（市販のウィルス対策ソフトと併用してご利用いただけます。）

CHECK 3 OSやブラウザは最新版を利用していますか。

解説 古いバージョン、サポート期限切れのOSやブラウザは不正アクセスやウィルス感染の危険度が高まります。OSやブラウザは常に最新のものにアップデートしてください。

CHECK 4 誰でもダウンロード可能なフリーソフトやファイル交換ソフトを利用していませんか。

解説 誰でもダウンロード可能なフリーソフトやファイル交換ソフトは安全性が保障されておらず、ウィルス感染の危険性が高まります。インターネットバンキングを利用するパソコンでのフリーソフトやファイル交換ソフトのご利用は控えてください。

CHECK 5 ネットカフェなど不特定多数の方が利用できるパソコンでインターネットバンキングを利用していませんか。

解説 ネットカフェなどのパソコンは不特定多数の方が利用できるため、契約番号やパスワードが漏洩する危険性があります。会社やご自宅のパソコンでご利用ください。

CHECK 6 「電子証明書」を利用していますか。

解説 「電子証明書」をインストールしたパソコン以外からはログオンできない仕組みとすることにより、第三者のなりすましによる不正利用のリスクが軽減されます。

CHECK 7 ご利用のパソコンが、常時インターネットにアクセスできる状態になっていませんか。

解説 ご利用時以外はインターネットにアクセスできないようにすることで、パソコン乗っ取り被害等を防ぐことができます。（パソコンやルーターの電源を切っておくと安全です。）

CHECK 8 不審なメールやホームページを開いていませんか。

解説 不審なメールやホームページはウィルス感染の危険性があります。不審なメールやホームページは安易に開かないでください。

CHECK 9 ログオンパスワードは定期的に変更していますか。また、推測されにくいものにしてありますか。

解説 ログオンパスワードは定期的に変更し、推測されにくい文字列にしてください。（誕生日など推測されやすい文字列や使いまわしのパスワードは不正アクセスされ易く、不正送金につながりやすい）

CHECK 10 「利用者ワンタイムパスワード」を利用していますか。

解説 「利用者ワンタイムパスワード」とは、ご利用時に都度変更される1度限りのパスワードです。万が一暗証番号など搾取された場合でも、第三者は当該パスワードを知らないかぎりログオンできないことから、セキュリティ強化が図られます。

CHECK 11 前回のログオン日時や入出金明細、取引履歴を確認していますか。

解説 身に覚えのない入出金がないかログオン時に確認してください。また、取引結果メールを必ず確認してください。万一、不正送金の被害にあった場合の早期発見につながります。

CHECK 12 ご自身の取引限度額を把握していますか。振込限度額を必要最低限に設定していますか。

解説 取引限度額を必要最低限に設定することで万一不正送金被害にあった場合、被害額を抑えることができます。取引限度額は必要最低限に設定してください。

CHECK 13 法人ID、暗証番号、ワンタイムパスワード情報などをパソコンに保管していませんか。

解説 不正アクセスやウィルス感染により、法人ID、暗証番号、確認番号（乱数表）情報などを盗まれる恐れがあります。パソコン内のファイル等には保管しないでください。

以上